

原子力施設等におけるトピックス
(令和4年9月12日～9月18日)

令和4年9月21日
原子力規制庁

○令和4年9月12日～9月18日の間に発生した以下の法令報告事象に該当する事案は、下表のとおり。

- 原子炉等規制法第62条の3又は放射性同位元素等規制法第31条の2に基づく報告事案(発生に係る報告に限る)

発表日	事業者名	事業所名	件名	備考
			該当なし	

○主要な原子力事業者(*)の原子力事業所内で令和4年9月12日～9月18日の間に発生した以下に該当する事案は、下表のとおり。

- 保安規定に定める運転上の制限(LCO)から逸脱した事案
- 原子炉等規制法第62条の3に基づく報告事項に該当しないが安全確保に関係する事案で、事業者がプレス公表したもの

*……原子力発電所を所有する電気事業者、日本原子力研究開発機構及び日本原燃株

発表日	事業者名	事業所名	件名	備考
9月13日	日本原子力発電株式会社	東海第二発電所	東海第二発電所 輸送本部脇の変圧器における火災について	

<参考> 海外の原子力施設におけるトピックス
該当なし

<その他>
該当なし

(別紙)日本原子力発電株式会社からの報告の概要



2022年9月13日
日本原子力発電株式会社

東海第二発電所 輸送本部脇の変圧器における火災について

当社、東海第二発電所（沸騰水型軽水炉、定格電気出力110万キロワット）は、第25回定期事業者検査中のところ、9月13日7時48分頃、取水口 輸送本部（非管理区域）脇の変圧器*から炎が発生していることを協力会社社員が確認しました。

これを受け、7時53分、当社から公設消防に通報するとともに、自衛消防隊により消火活動を行いました。その後、9時12分に公設消防による現場確認の結果、「鎮火」が確認されました。

なお、現在の発電所の状況は、以下のとおりです。

※：工事に伴って仮に設置した変圧器（直径約30cm、長さ約60cmの円筒形）

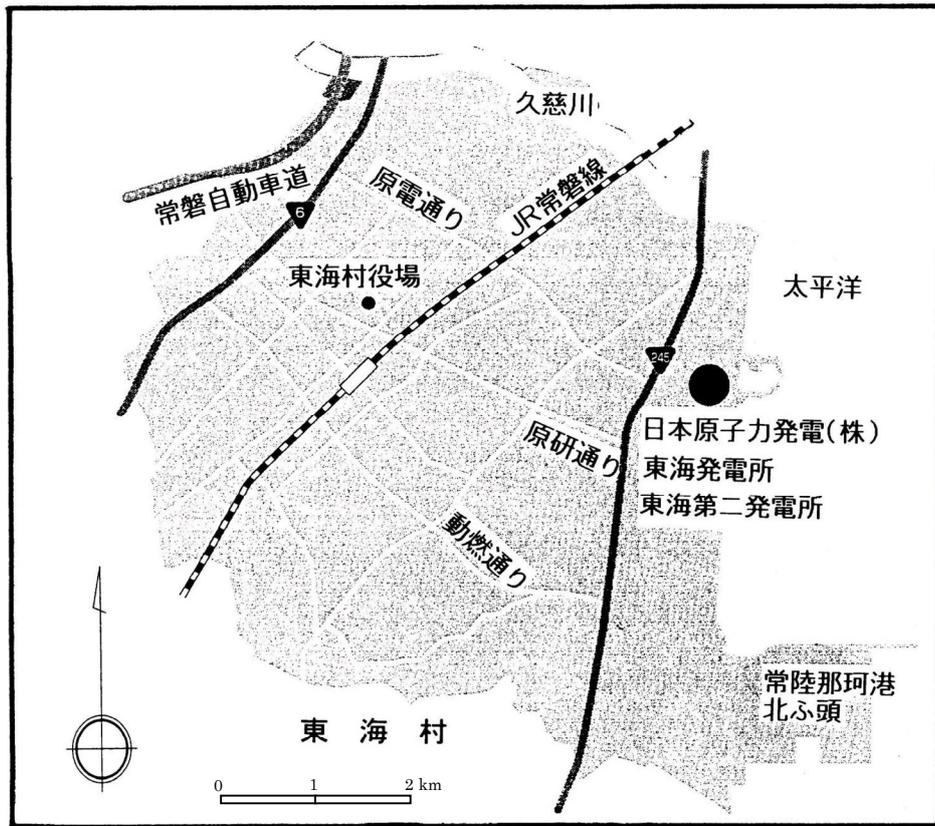
1. 原子炉施設等の状況
 - ・定期事業者検査中（全燃料取出中）
 - ・燃料プール冷却機能及び外部電源系に異常はありません。
2. 周辺環境への放射能の影響
 - ・モニタリングポストの指示に有意な変動はなく、周辺環境への放射能の影響はありません。
3. その他
 - ・人身災害は発生していません。
 - ・東海発電所（廃止措置中）に異常は発生していません。
4. 今後の対応
 - ・火災の原因などについて詳細調査を行います。

以上

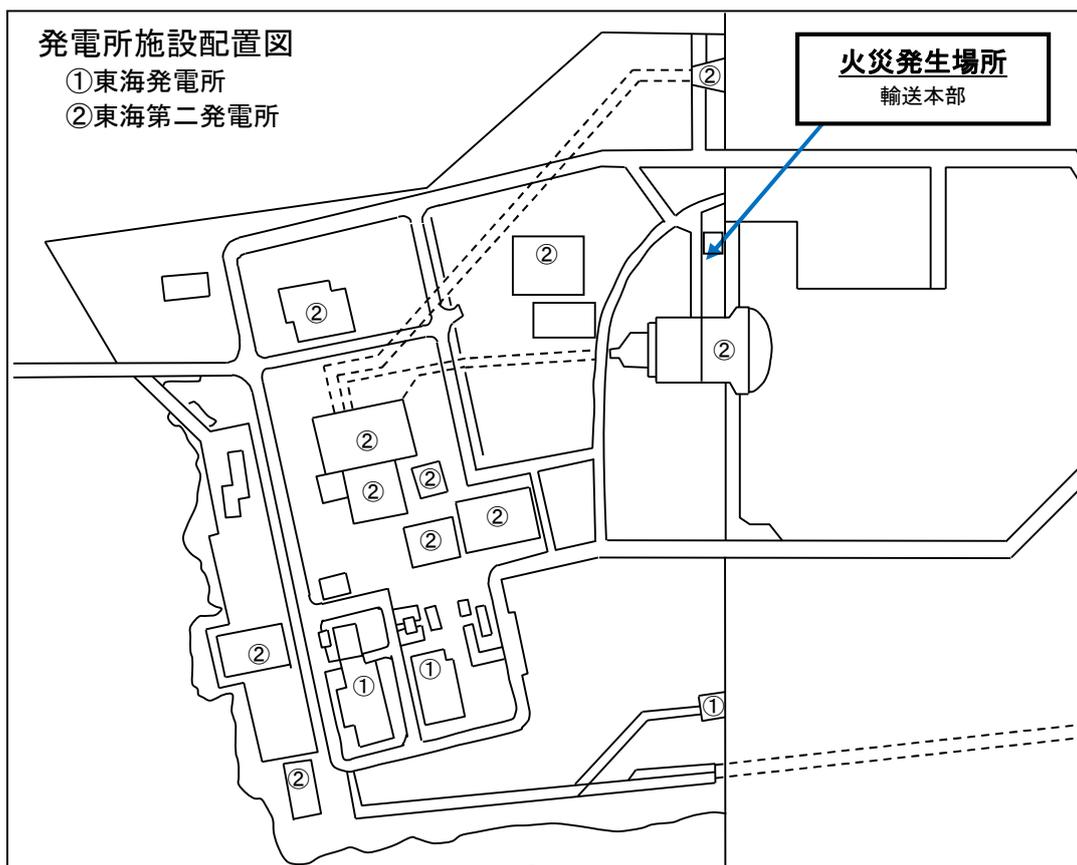
添付資料

1. 東海・東海第二発電所 位置図
2. 発生場所詳細図
3. 周辺環境状況図

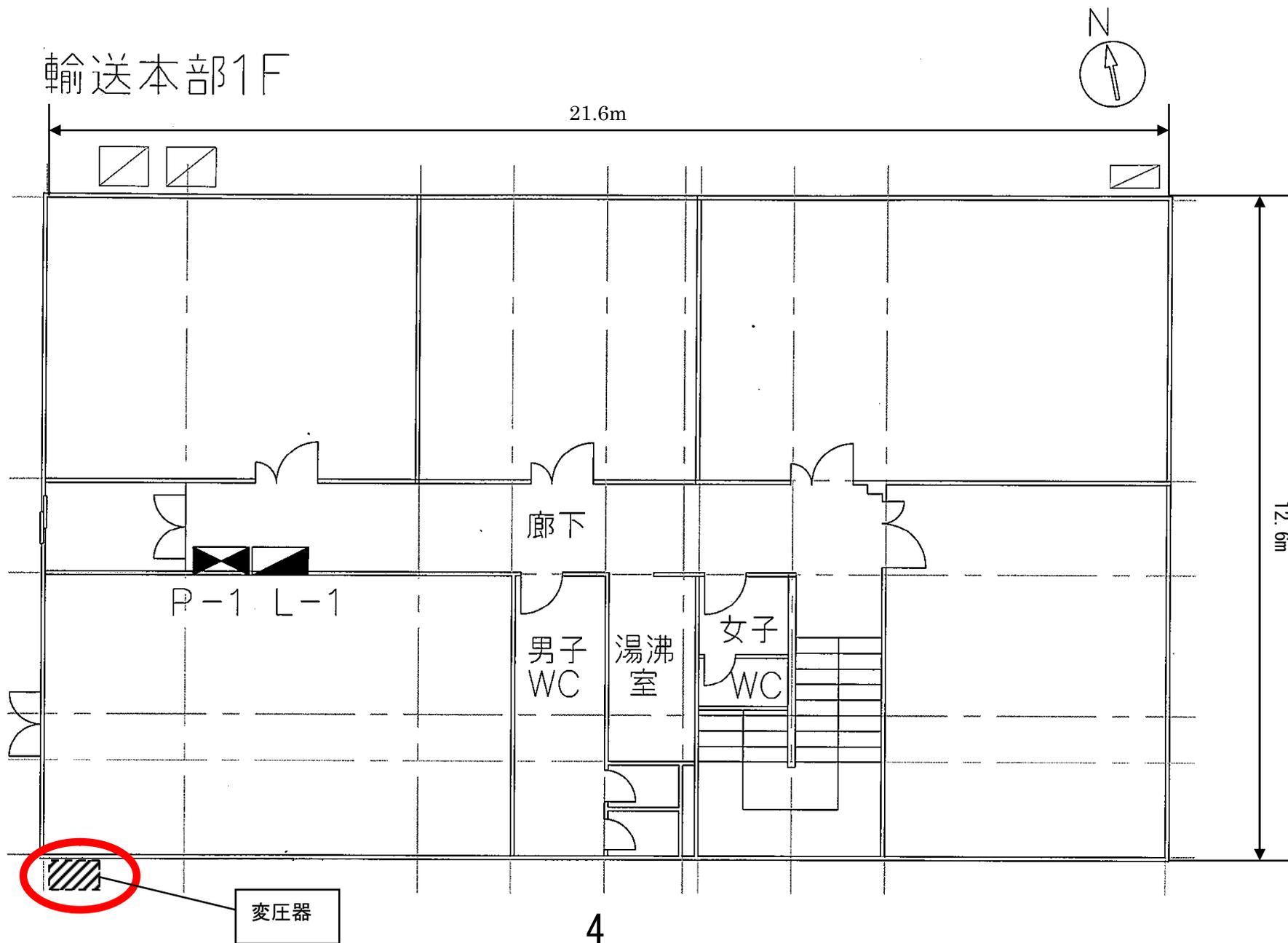
日本原子力発電株式会社 東海・東海第二発電所 位置図



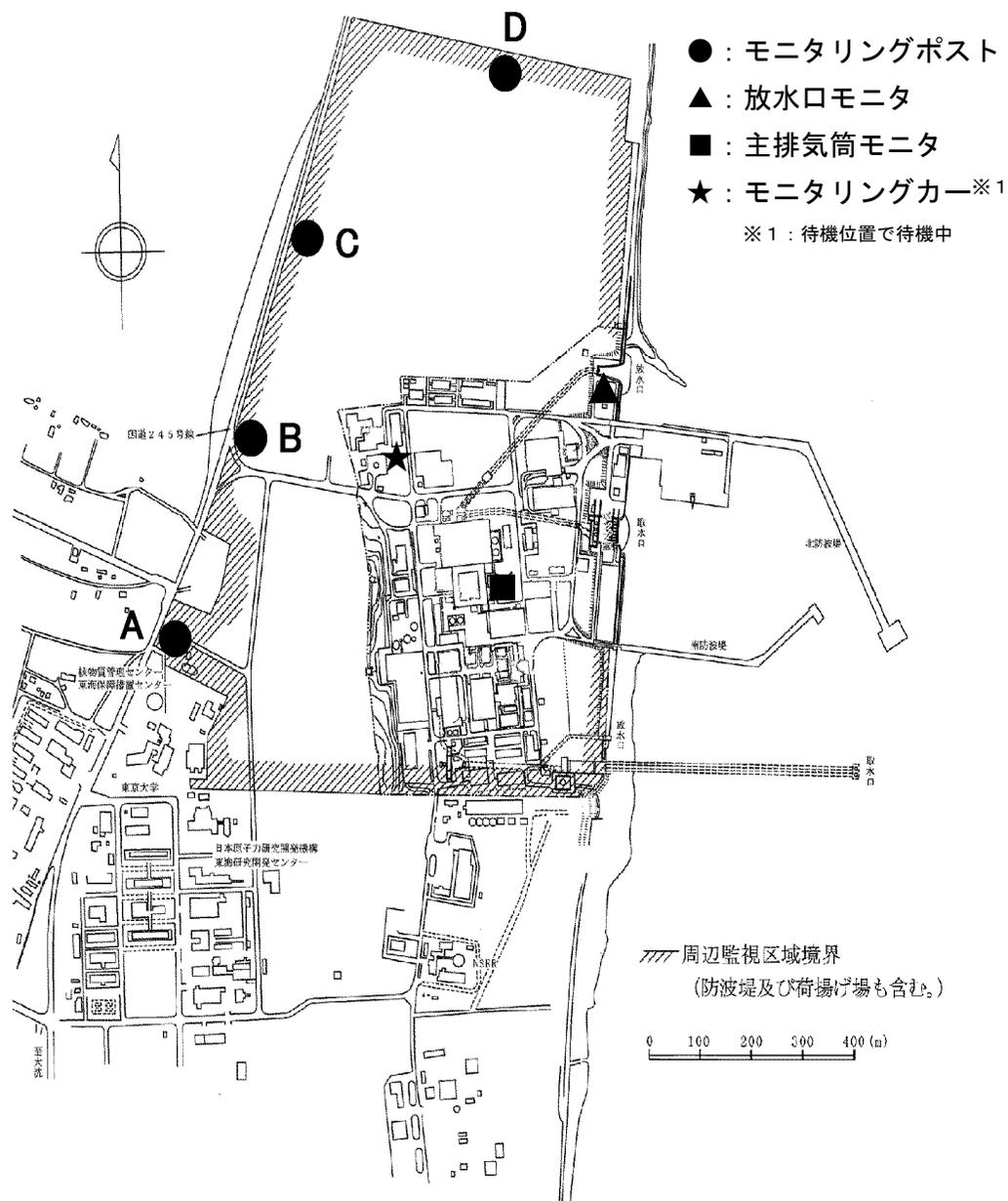
発生場所位置図



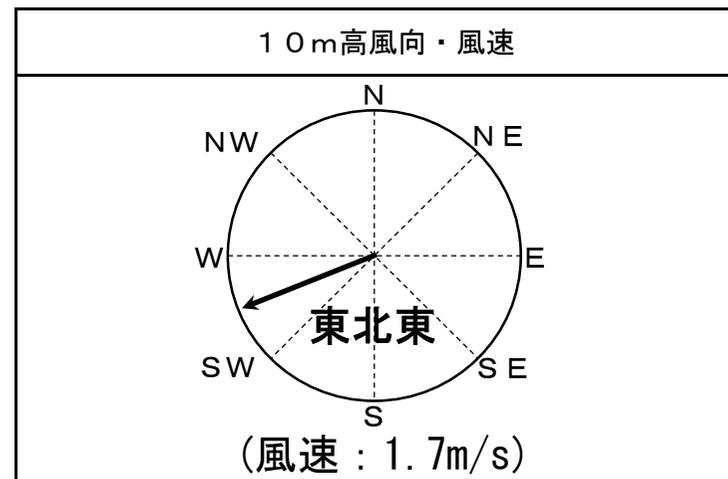
発生場所詳細図



周辺環境状況図



2022年9月13日9時20分現在



モニタリングポスト他指示値 (※)			
測定点	指示値 (nGy/h)	通常値 (nGy/h)	異常有無
MP (A)	50	45~70	有 無
MP (B)	53	45~70	有 無
MP (C)	53	45~70	有 無
MP (D)	55	45~70	有 無
モニタリングカー	—	—	有 無

備考欄
 (※) 緊急事態発生時において実効線量に換算する場合、環境放射線モニタリング指針に基づき換算係数 1 (Sv/Gy) を適用する。